

エーデルワイス咲く気高き山々 チロリアン・アルプスの懐へ

思えば、はるか昔に出合っていた。

音楽の教科書に描かれた雄大な山々、可憐な白い花。3拍子の穏やかなメロディ、エーデルワイスのリフレイン。幼心に抱いたアルプスへの憧憬が甦る。

とは言っても、「エーデルワイス」はオーストリアの曲ではない。アメリカのミュージカル・映画『サウンド・オブ・ミュージック』の劇中歌。物語の舞台となったザルツブルクはともかく、チロルではほぼ知られていないという。

ただ、花のエーデルワイスはまぎれもなく国花。イメージと違い、可愛いくない場所に咲くのだが、それはあとに譲ろう。

オーストリア西部のチロル州。面積は長野県よりやや小さく、標高2,000m〜3,000m級の峰が連なり、北はドイツ、南はイタリアの間に壁を作る。

大地にはタール(谷)が数多く刻まれ、谷間に街が延びる。山で隔てられていたため、チロル弁と言われる方言や民族衣装もタールごとに異なる。

州都・インスブルックから車で1時間半。ツイラータールの突き当たりが、マイヤーホーフェンである。小さい街だが、ハイキングや本格登山、冬はスキートの拠点となるリゾート地。花が彩る典型的なチロルの家々や、4軒のホテルが点在する。

「シュトック・リゾート」は街に2軒ある5つ星ホテルの1つ。山の中腹にあり、建物が谷に向かって横長に広がる。伝統的なチロルの雰囲気を残した客室やレストランなどから、パノラマの眺望が開ける。

施設も充実している。景色に溶け込む開放的なプール、サウナなど5,000㎡のスパゾーンだけではない。専属トレーナー

がいるジム、ウォータースライダー付きの室内プール、ボートスポーツの体育館、ヨガスタジオ。ゴルフやパラグライダーもできる。ファミリー層と大人のカップル、いずれにも細やかな配慮が行き届く。

優雅に過ごすゲストがいる一方、ハイキングを楽しみに訪れる人も多いという。ツイラータールから派生するツェムゲルンタールの、少し長いハイキングコースを歩くことにした。

翌朝、あいにくの小雨のなか出発する。ガイドは、奇しくも『サウンド・オブ・ミュージック』のヒロインと同名の、マリア(ファックハウザー)さん。

農家が点在する川沿いの道を、ぞろぞろ歩いてくる放牧中の牛をかくぐって進む。道端には小ぶりのアルプスの花々。リンドウやユキノシタ、コゴメグサ。効能の解説も楽しく、憂鬱な霧も気にならない。車1台が通れる整備された上り坂が続く。

濃緑の放射状の模様がびっしり付いた石が現れた。「鉱物の緑閃石。ツイラータールではこの辺りにしか見られない

い、珍しい模様なんです。こういう鉱物が多いのも、このコースの特徴ですね」

崖にへばりついた細い道になる。しきりに下を覗いていたマリアさんが手招きする。下は断崖絶壁。恐る恐る身を乗り出すと、白い小花が3輪。待望のエーデルワイスであった(こんなところに!)。勝手に緑萌える高原を想像していたが、2,000m



イェンバッハ発のSLで訪れることも可能。



街にはハイキングに使えるグッズがそろう。



濃厚グレーチーズを使った名物料理。



典型的なチロル風の街並み。

山に抱かれたシュトック・リゾートの開放的なプール。パラグライダーも人気。



ジムなど、アクティブな施設が充実。



谷に向かって広がるテラスも心地良い。

シュトック・リゾート Stock resort

- Dorf 142, 6292 Finkenberg, Zillertal
- Tel: 0043-5285-6775
- ダブル€171〜、スイート€226〜
- ※2名1室利用時1名料金(3食付)
- ※11月15日〜12月4日、4〜5月は休業
- ※冬季料金あり、時期により1週間単位の予約
- www.stock.at



どこからも山を望める全110室の客室は、多彩なタイプを用意。